

長岡あーかいぶす 特別号

編集・発行／長岡市立中央図書館文書資料室

<http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/monjo/index.htm>

和島地域の歴史資料所在確認調査報告

文書資料室では、平成 17 年度から歴史的資料救済の一つの事業として、歴史資料所在確認調査を実施しています。平成 21 年度は 11 月 21 日(土)～23 日(月)に、和島地域の調査を実施しました。本号では、その調査概要を報告します。

歴史資料所在確認調査とは？

歴史資料所在確認調査とは、歴史資料の所在状況の把握と散逸・滅失に対応することを目的とするものです。当初は、中越大震災の被害状況を調査するため、平成 17 年度から 19 年度までの 3 年計画で始めましたが、平成 19 年(2007)に中越沖地震が発生したことで、この被害調査も考慮し、平成 21 年度まで 2 年間延長しました。

調査地域と調査件数の推移

年 度	地 域	件数
17	長岡地域 (山本・新組・富曾 亀・宮内・山通・豊田・十日 町・六日市・太田地区)	31 件
18	長岡地域 (大積・関原地区)、 小国地域、山古志地域	62 件
19	山古志地域	29 件
20	寺泊地域	28 件
21	和島地域	28 件

※18 年度の山古志地域 (20 件) は予備調査。

和島地域での歴史資料所在確認調査の概要

和島地域の中越沖地震の建物(住家)被害は、全壊1件、大規模半壊8件、半壊 97 件、一部損壊 863 件でした(平成 22 年1月4日現在)。和島地域では5強と6弱の2度の大きな震度を観測しており、長岡市内でも被害の大きい地域でした。

調査は新潟県立文書館、和島支所地域振興課、科学博物館からも加わってもらい、文書資料室と長岡郷土史研究会あわせて5者が参加する形で、

実施しました。予備調査の段階では 100 件を超える調査先が想定されましたが、調査時期が 11 月になったことも影響し、調査件数は和島支所の所蔵資料も含めて 28 件になりました。

中越沖地震の被害状況としては、事前交渉で確認された被害件数が3件でした。1件は地震で蔵の戸が開かなくなったというもので、残りの2件は不明というものでした(災害との関連不明)。本調査では、28 件のうち 10 件で蔵などに被害のあることがわかりましたが、資料所蔵者の意識が高く、幸いなことにほとんど散逸・廃棄はありませんでした。ただ、保存・状態が悪い資料が何件か見られました。これについては、資料の取り扱いについてきちんと説明ができ、資料保存に結び付けられたと思います。

古い文書を整理する際はご注意ください！

今回の調査では、鎌倉時代に書かれたと思われる資料や戦後の教科書やノート類など地域の教育にかかわる資料が大切に保管されていることがわかりました。和島地域には、たくさんの貴重な資料が残されていました。文書資料室では今後、調査の情報を活用できるように整理するとともに、和島地域に残されている歴史資料の保存に取り組んでいきたいと考えています。

墨で書かれた古文書や写真、手紙、古い書籍、掛け軸、戦前の新聞などは家や地域の歴史を伝える大切な記録です。文書資料室では、整理や保存方法の相談に応じていますので、お気軽にご連絡ください。

平成 22 年 1 月 31 日発行

編集・発行：長岡市立中央図書館文書資料室
スタッフ：金垣孝二、田中洋史、稲垣美知子

小林良子、桜井奈穂子、田中祐子、野村和正

〒940-0065 新潟県長岡市坂之上町 3-1-20

(長岡市立互尊文庫 2 階)

TEL0258-36-7832、Fax0258-37-3754

E-mail : monjo@nct9.ne.jp

調べ学習の場としてご利用ください！

郷土史交流室



- ☆互尊文庫3階会議室を「郷土史交流室」としてリニューアルしました。
- ☆大きなテーブルがあり、総合学習などのグループ活動の場として利用できます。
- ☆江戸時代の人たちが書いた文字や昔の長岡を描いた絵図を見てみたい、中越大震災が発生した当時の新聞を読みたいなど、様々な学習テーマについて実物を見ながら考えることができます。
- ☆戦国時代（直江兼続）、福島江（桑原久右衛門）、戊辰戦争（河井継之助・小林虎三郎・三島億二郎）、長岡空襲などの長岡の歴史と人物に関する質問に郷土史の専門職員がわかりやすくお答えします。

■利用できる範囲

◇文書資料室の所蔵資料を活用した事業や地域史などの調査・研究活動を行うグループ

■利用できる日時

◇文書資料室の開館日の午前9時30分から午後5時30分まで

◇利用は、午前区分（9:30～12:00）と午後区分（13:00～17:30）の半日単位とします。

◇以下の文書資料室の休館日は利用できません。

*毎週木曜日 *毎月の末日 *12月28日から1月4日まで *特別図書整理期間（別に定めます）

◇文書資料室の事業などの長岡市主催事業で利用できない場合があります。

■定員 20人

■申し込みの受付

◇利用申し込みの受付は、利用日の6月前の日の属する月の初日から先着順に受け付けます。

◇文書資料室で直接、利用申込書に記入してください。

◇電話で仮予約をすることができます。受け付け開始時に使用日が重なった場合は、申し込みした人同士で調整し、調整できなかった場合は抽選とします。

■利用の承認等

◇偽りその他の不正な手段により利用の許可を受けた場合は、利用の承認を取り消すことがあります。

■参加料の徴収・物品の販売

◇参加料・資料代は実費を徴収する場合を除き禁止します。

◇物品の販売は原則として禁止します。

■利用報告書

◇利用後は、利用報告書を提出してください。

■利用者は、次のことを遵守してください。

◇利用前に利用報告書を受け取ってください。

◇利用目的以外の目的で利用しないでください。

◇施設や備品を汚損する恐れのある物は使用しないでください。

◇飲食は禁止します。

◇設備や備品等を破損した場合は、これを修理もしくは賠償していただきます。

◇利用終了後は、整理整頓し、机・椅子等は利用前の状態に戻してください。

◇駐車スペースが限られているため、原則として公共交通機関を利用してください。駐車場の利用が必要な場合は別途ご相談ください。

